



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月9日
上場取引所 東

上場会社名 プレス工業株式会社
コード番号 7246 URL <https://www.presskogyo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 美野 哲司
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 笹岡 孝紀 TEL 044-276-3901
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	51,203	21.1	3,325	35.8	3,689	25.7	2,384	46.5
2023年3月期第1四半期	42,287	4.3	2,448	△34.1	2,935	△22.1	1,628	△31.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 4,364百万円 (9.8%) 2023年3月期第1四半期 3,975百万円 (△18.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	23.29	—
2023年3月期第1四半期	15.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	182,510	111,843	55.6	1,001.59
2023年3月期	178,402	111,087	56.2	972.37

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 101,506百万円 2023年3月期 100,267百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.50	—	10.50	21.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	95,700	9.3	6,200	23.6	6,100	6.9	4,000	1.8	39.29
通期	189,800	2.7	13,200	0.7	13,100	△4.5	7,800	14.8	76.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	108,594,270株	2023年3月期	108,594,270株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	7,248,902株	2023年3月期	5,477,784株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	102,420,757株	2023年3月期1Q	104,816,833株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内及び海外のトラック・建設機械の事業環境は、半導体等の部品不足は改善が進んだものの、原材料価格・エネルギーコストの高止まり、急激な為替変動、世界経済の景気後退懸念等、先行き不透明な状況が継続しました。

このような状況のもと、当社グループにおいては、生産変動への対応力強化と合理化活動を継続し、収益の確保に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、512億3百万円（前年同期比21.1%増）、営業利益は33億25百万円（前年同期比35.8%増）、経常利益は36億89百万円（前年同期比25.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億84百万円（前年同期比46.5%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(自動車関連事業)

当セグメントにおける国内及び海外の事業環境及び業績は次のとおりであります。

【国内】

普通トラックの国内需要は前年同期比3.2千台増の15.1千台、小型トラックの国内需要は前年同期比4.9千台増の19.4千台となりました。輸出は普通トラック・小型トラックともに前年同期に比べ減少しましたが、普通トラックの国内生産が増加したことにより、当社の生産は前年同期に比べ増加しました。

【タイ】

1トンピックアップトラックの国内需要・輸出の減少により、TSPKグループの生産は前年同期に比べ減少しました。

【米国】

国内需要は増加したものの、一部得意先向け車種の生産が終了したこと等により、PK U.S.A., INC.の生産は前年同期に比べ減少しました。

【インドネシア】

商用車の国内需要は増加しましたが、輸出の減少により、PT.PK Manufacturing Indonesiaの生産は前年同期に比べ減少しました。

【スウェーデン】

欧州での商用車需要は増加しましたが、PRESS KOGYO SWEDEN ABの生産は前年同期と同水準となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は421億76百万円（前年同期比22.6%増）となり、セグメント利益は39億22百万円（前年同期比25.4%増）となりました。

(建設機械関連事業)

当セグメントにおける国内及び海外の事業環境及び業績は次のとおりであります。

【国内】

建設機械の国内需要及び輸出が堅調に推移したことや尾道工場での新規受注車型立上げ等により、当社尾道工場及び協和製作所のキャビン生産は前年同期に比べ増加しました。

【中国】

普萊斯工業小型駕駛室（蘇州）有限公司（PRESS KOGYO MINI CABIN (SUZHOU) CO., LTD.）の生産は国内需要の低迷により、前年同期に比べ減少しました。

なお、蘇州普美駕駛室有限公司（PM CABIN MANUFACTURING CO., LTD.）については2021年9月28日付で解散し清算手続中であります。

以上の結果、当セグメントの売上高は90億10百万円（前年同期比14.5%増）となり、セグメント利益は3億1百万円（前年同期比111.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、1,825億10百万円となり、前連結会計年度末比41億8百万円の増加となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

負債は、706億67百万円となり、前連結会計年度末比33億52百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

純資産は、1,118億43百万円となり、前連結会計年度末比7億56百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は55.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月11日付で公表いたしました予想を変更いたしません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,344	22,964
受取手形及び売掛金	44,088	47,467
商品及び製品	1,662	1,753
仕掛品	11,993	9,463
原材料及び貯蔵品	2,011	2,083
未収還付法人税等	20	6
その他	4,958	4,966
貸倒引当金	△14	△13
流動資産合計	87,065	88,692
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,172	11,259
機械装置及び運搬具(純額)	17,531	17,787
土地	32,441	32,479
その他(純額)	16,649	17,906
有形固定資産合計	77,794	79,433
無形固定資産		
その他	538	532
無形固定資産合計	538	532
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,388	1,387
退職給付に係る資産	3,561	3,587
投資その他の資産	8,129	8,953
貸倒引当金	△76	△76
投資その他の資産合計	13,003	13,852
固定資産合計	91,336	93,818
資産合計	178,402	182,510
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,486	34,044
短期借入金	6,441	5,785
未払法人税等	956	1,719
賞与引当金	3,486	1,429
引当金	130	31
その他	9,144	11,960
流動負債合計	51,646	54,971
固定負債		
長期借入金	2,511	2,511
繰延税金負債	2,198	2,156
再評価に係る繰延税金負債	7,601	7,601
引当金	140	140
退職給付に係る負債	2,276	2,353
資産除去債務	405	405
その他	533	526
固定負債合計	15,668	15,696
負債合計	67,315	70,667

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,070	8,070
資本剰余金	2,074	2,074
利益剰余金	67,980	69,282
自己株式	△1,936	△2,936
株主資本合計	76,189	76,491
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,219	2,786
土地再評価差額金	17,255	17,255
為替換算調整勘定	3,858	4,255
退職給付に係る調整累計額	745	717
その他の包括利益累計額合計	24,078	25,015
非支配株主持分	10,819	10,336
純資産合計	111,087	111,843
負債純資産合計	178,402	182,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	42,287	51,203
売上原価	36,233	44,054
売上総利益	6,053	7,148
販売費及び一般管理費	3,605	3,823
営業利益	2,448	3,325
営業外収益		
受取利息	4	15
受取配当金	125	189
為替差益	389	226
その他	21	32
営業外収益合計	540	464
営業外費用		
支払利息	45	91
その他	9	9
営業外費用合計	54	100
経常利益	2,935	3,689
特別利益		
固定資産売却益	3	7
土地使用権放棄に伴う経済的補償益	—	509
特別利益合計	3	516
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	0	20
特別損失合計	0	20
税金等調整前四半期純利益	2,938	4,185
法人税、住民税及び事業税	1,014	1,301
法人税等調整額	△376	△229
法人税等合計	637	1,071
四半期純利益	2,300	3,113
非支配株主に帰属する四半期純利益	672	728
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,628	2,384

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,300	3,113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△233	567
為替換算調整勘定	1,942	711
退職給付に係る調整額	△33	△28
その他の包括利益合計	1,675	1,251
四半期包括利益	3,975	4,364
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,695	3,321
非支配株主に係る四半期包括利益	1,279	1,042

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,770,800株の取得を行いました。この結果、単元未満株式の買取による取得も含めて、当第1四半期連結累計期間において自己株式が1,000百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が2,936百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車 関連事業	建設機械 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	34,249	7,381	41,630	656	42,287	—	42,287
セグメント間の内部売上高 又は振替高	139	484	623	—	623	△623	—
計	34,388	7,865	42,254	656	42,911	△623	42,287
セグメント利益	3,128	142	3,270	40	3,311	△862	2,448

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、立体駐車装置事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△862百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△862百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車 関連事業	建設機械 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	42,025	8,434	50,460	742	51,203	—	51,203
セグメント間の内部売上高 又は振替高	150	575	725	—	725	△725	—
計	42,176	9,010	51,186	742	51,929	△725	51,203
セグメント利益	3,922	301	4,223	44	4,268	△942	3,325

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、立体駐車装置事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△942百万円には、セグメント間取引消去△3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△939百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。